



基礎学力向上推進計画策定委員会の委嘱式のもよう＝7月27日、中央公民館で稲福教育長から各委員へ委嘱状が手渡された

町教育委員会では、本町が基礎学力向上推進地域として今年の五月七日より県教育委員会から指定されたのに伴ってその推進計画をつくるために町基礎学力向上推進計画策定委員を七月二十七日に委嘱した。

委嘱式は、午前十時半から中央公民館で行われ、与那嶺教育委員長のあいさつの後、稲福教育長から委員一人ひとりに委嘱状が手渡された。また、平安町長も席上あいさつに立ち「基礎学力の向上を目指して二十一世紀の人づくりのために真剣に考える委員会が設置されたことは有意義で

基礎学力向上推進計画策定委員会が発足

文教の町づくりを目指して

あり、画期的なでき事。この運動を町民をもうらした町ぐみのものとして盛り上げていきたい。文教の町づくりのために皆様方のご尽力をお願いしたい」と激励した。

その後、委員長・副委員長、委員は次の各氏。

▼委員長 与那嶺浩（教育委員長）▼副委員長 喜屋武清（西原小学校長）▼委員 糸数昌源（西原小教頭）、比嘉秀夫、米須清富（以上西原小教頭）

来年、リハーサル大会を開催

国体町実行委員会総会



第2回総会であいさつをする平安町長＝7月30日、中央公民館

第四十二回国民体育大会西原町実行委員会（平安恒政会長＝町長）の第二回総会が、七月三十日午後三時から中央公民館で開かれた。会場には、平安会長をはじめ実行委員、



発行人
西原町役場
〒903-01
西原町字嘉手苅112番地
電話(09894)-5-4533
印刷
(協)丸正印刷

町の世帯・人口		(60年7月現在)	
世帯数	6,259	人口	21,503
男	11,039	女	10,464
7月の人口移動			
出生	28人	死亡	9人
転入	160人	転出	153人
婚姻	14件	離婚	6件

平安町長、14団体の代表と語る

町地域産業振興懇談会

新たな地域振興とムラおこしを図ろうと、町地域産業振興懇談会が、八月十六日午後二時から中央公民館で開かれた。会場には、平安町長、小川助役はじめ町職員のほか、農協、農業委員会、商工会、崎原土地改良区、農協花き生産部会、町花き生産組合、町畜産組合、小波津農村振興会、町普及事業連絡協議会、南国養豚組合、町花き同好会、与那嶺正治、名城律子、入里波英子（西原東小教頭）、上里善孝、根路銘久子、波平洋子（以上西原東小教頭）、仲村真良英（西原中校長）、仲村

（委員は順不同）計二十九名。

懇談会のはじめにあいさつに立った平安町長は「本町の農業基盤の整備は、崎原地区土地改良事業をはじめ池田地区農地保全事業が着々と進み、今年から我謝地区農地保全事業が着手される運びになっている。他方、商工業の振興も順調に図られている。本町は、活力があり若者に希望がもてる農業振興を目指すとともに一次、二次、三次産業のバランスのとれた産業振興が必要。このことは、行政だけでなく、仕事でもなく、今日は皆様方が日頃考えている生の声を拝聴し今後の行政運営に反映させて行きたい」と述べた。

来賓など約二百人が出席、五十九年度決算、同委員会会則の一部改正、六十九年度事業計画および予算などの審議を行い承認した。また、①五十九年度事業②同委員会事務局規程③専門委員会の設置および付託事項④同委員会専門委員会規程⑤第四十二回国民体育大会リハーサル大会誘致計画（来年八月開催、教員女子バスケットボール）の報告もなされた。

- 席上あいさつに立った平安町長は「成年男子バスケットボールの会場となる町民体育館も来年の一月には完成する予定になっており、海邦国体の成功を目指して町民総ぐるみで受入れができるよう皆さんのご協力をお願いしたい」とあいさつした。また、石川・県国体事務局長、稲福・県バ
- ①実行委員会総会、常任委員会の開催
 - ②専門委員会の開催（総務企画、宿泊衛生、輸送交通警備、競技式典、町民運動施設の各専門委員会）
 - ③啓発事業（広告塔の設置）
 - ④第40回国民体育大会「わかとり国体」視察（鳥取県）
 - ⑤第41回国民体育大会「かいじ国体」リハーサル大会視察（山梨県）
 - ⑥リハーサル大会実施計画策定
 - ⑦第2回町職域バスケットボール大会実施
 - ⑧関係機関および関係団体との連絡調整



懇談会であいさつをする町長

特別弔慰金支給法が一部改正

先順位者の遺族は請求を

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法がこのほど一部改正された。

昭和六十年四月一日において同一の戦没者につき遺族年金、公務扶助料等の受給権者がいない場合で次に掲げる遺族の順序による先順位者が請求できるようになった。

①昭和六十年四月一日までに
弔慰金の受給権を取得した
者、または取得したとみな
される者

②戦没者の子

③戦没者の死亡の当時、生計
関係を有していた戦没者の
父母、孫、祖父母、兄弟姉
妹の順序による先順位者

④戦没者の死亡の日以後、養子縁組、または遺族以外の者と婚姻した（法律上の非改氏婚を除く）父母、孫、祖父母、兄弟姉妹の順序による先順位者

⑤前記以外の三親等内の親族で戦没者の死亡の当時まで引き続き一年以上戦没者として

道路交通法が一部改正

道路交通法の一部が改正され、主なものは九月一日以降、段階的に施行されます。

今回の改正は、ここ数年増え始めた死亡事故を減少せるとともに「車社会」の新しい秩序づくりを目指すものです。主な改正点は次のとおり。

シートベルトの
着用が義務付け

すべての道路で、ドライバ

ーはシートベルトの着用が義務付けられた。また、ドライ

「はい、ドライバーは、後部座席にすわる人に対してはいいけません。」

空ぶかし等の
行為が禁

ドライバーやライダーは、正当な理由がなく、著しく人に迷惑になる騒音を生じさせる方法で急発進、急加速、空ぶかしをしてはならないことになった。

〈違反した場合の措置〉
行政処分点数一点。

初心者ライダー

の二人乗り禁止

生計關係のあった者のうち死亡した者の葬祭を行った者、及びそれ以外の者の順序による先順位者

例えば①の弔慰金を受けた遺族が死亡、又は失権した場合②の戦没者の子に権利が移る。以下同じ。但し、いずれにおいても昭和六十年四月一日において国籍喪失、又は離縁をしているときは受給権者とはなりません。

請求事務の混雑を避けるため、本町において前回受給した方で今回受給権があると思われる方は請求の期日をハガキ二人乗りをしてはいけないうちになった。

〈違反した場合の措置〉

キで通知します。

またその他（転入された方や、新たに受給権が発生した方等）については把握できませんので受給権があると思われる方は昭和六十一年一月より請求手続きを行いたいと思います。

なお本請求の時効は昭和六十年六月十四日から三年間です。

その他詳しいことは県援護課（電話　〇九八八―六六―二二七七）か町役場援護係（電話五―五〇一一）にお問い合わせ下さい。

行政処分点数一点。反則金四千円。罰則三万円以下の罰金。

国勢調査にご協力を

10月1日全国一斉に実施

来る十月一日には、国勢調査が全国でいっせいに行われます。国勢調査は大正九年に第一回の調査が実施されて以来、五年ごとに行われ今回は十四回目になります。今回の調査では、全国で約一億二千万人、約三千八百万世帯が対象となると見込まれています。

九月下旬、調査依頼に

調査票の記入のお願いのために、国勢調査員が九月下旬から皆様のお宅にお伺いします。その際に調査票とともに記入方法などを示した「国勢調査についてのお願い」を一緒にお配りします。

方法や記入に当たっての注意を「国勢調査についてのお願い」に示してありますので調査票を記入する前によくお読みください。また、国勢調査についての疑問、お問い合せなどについては、調査員ま

調査票はマークシート

調査票は、マークシート方式といつて調査票に印刷された二ミリ×四ミリの枠(□)内に黒鉛筆で一のように横線

ありのままの記入を
国勢調査の調査票は統計を作る目的以外に使用すること

精神衛生相談のお知らせ

9月、11月、来年1月に開設

近年、社会情勢は、めまぐるしく変化し、それに対応して、お来し下さい。

悩みをもつ人々が多くなっています。

実施月日	時間
9月27日	午後1時～4時

本人はもとより地域の人々が相互理解を得る必要がある

来 年 1 月 31 日 ”

実施場所 社会福祉センタ

年从那覇保健所と沖縄県精神衛生センターの専門医富山先生による心の悩みのある方、または地域関係者にお詳しいことは町役場保健衛生課保健婦または衛生係（電話五一五〇一三）にお問い合わせ下さい。

行政施策の重要資料に

は決してありません。また、調査員をはじめ調査関係者は、統計法という法律によつて調査票の内容を他に洩らしたりすることを固く禁じられています。どうぞ、安心してあります。のままを記入してください。お願いします。

年齢別、産業別などの人口構成も明らかにあります。さらに、急ピッチで進行するわが国の高齢化社会の実態、母子世帯、昼間の人口および世帯の状況の把握などにも重点が置かれます。つまり、現在わが国が抱えているさまざまな

生命保険と税金

ごとの人口、あるいは男女別、

生命保険と税金

生命保険に加入し保険料を支払った場合は、支払保険料に应じて、一定額が所得税を計算する際にその基礎となる所得金額から控除されます。

納税者本人や家族を受取人とする生命保険や簡易生命保険、郵便年金、生命共済の保

険料又は掛金を支払った場合は、その年中の支払額に应じて、一定額（最高五万五、〇〇〇円）が生命保険料控除として、その年の所得金額から控除されます。

なお詳しくことは北那覇税務所にお問い合わせて下さい。

TEL 那覇局①1324

巡回指導、総決起大会、生徒指導連絡会等を計画

町青少年協総会

青少年の健全育成を図る町青少年健全育成協議会(平安)年度総会が、七月二十二日午後三時から町役場会議室で開かれた。会



「青少年の健全育成を目指して運動を強力に展開したい」と述べる平安会長

役場会議室で開かれた。会

めに平安会長は「社会情勢の変化などに伴って青少年を取り巻く環境も変わり、青少年を健全に育成するためには困難な問題もありますが、皆さんの協力により青少年の心身共に健全な成長を目指して今後の運動を強力に展開していきたい」とあいさつした。

新年度事業では、①小中高校生徒指導連絡会(七月、十一月、二月)②啓蒙宣伝(七月、八月)③昼間巡回指導

宮平元村長の手記見つかる

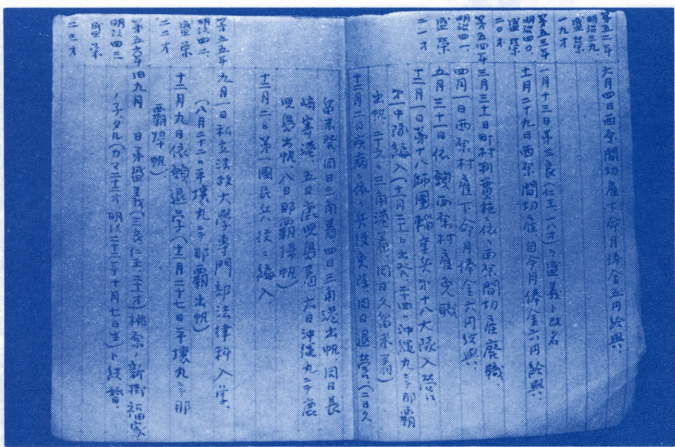
遺族が町に資料提供



故・宮平 一一氏

このほど、町史編纂事務局に字安室一八番地の宮平盛太

郎氏(六九歳)より父・一一氏(第六代西原村長、明治二十一年・昭和四十八年)の書いた手記が資料として提供された。この手記は、主に宮平元村長の半生を綴ったもの。この記録は、沖繩戦を前にして自分の半生を綴る「日記」



宮平元村長が書いた手記(明治39年~43年の部分、明治39年西原間切屋下命月俸金五円給与などが記されている)

町では、この手記を明治の大正、昭和の西原村の様子を知る手がかりになる貴重な資料として高く評価、町史編纂に活用することになっている。

男子、10区が優勝

町体協(平安恒政会長)主催の区対抗バスケットボール大会が、七月十四日午前九時から西原中、西原東小の両体育館で開かれた。

男子 優勝 10区、二位 11区、三位 六区

女子 優勝 八区、二位 六区

議案四件を可決 臨時町議会

昭和六十年第五回町議会臨時会は、八月十三日に開かれ四件の議案が審議され、原案可決された。

今回可決されたのは、①西原小学校理科・音楽教室新増築工事、坂田小学校管理棟新増築工事請負契約締結②昭和六十年年度の町水道事業会計および町一般会計の補正予算。

地域社会を考える



西原高校3年 島田 純君

現代社会では、周囲を取りまく環境が複雑で、多岐にわたっている。人々は常に、個という殻にとじこもって流されない生活を送っているのではないだろうか。

あるいは、余りにも自分の生活に重をおいて、他人を顧みない余裕がないのではないだろうか。私も、他人のことを考えるということよりは、いつでも「我が道を行く」という生活パターンを繰り返している。

「隣が何が起こったのか」ということは、全く話されることがなく、周囲で話されることも、ごくありふれた日常会話になっていると思います。

沖繩は本土と違って、人情味溢れる環境にあるというものの、段々、都会化され、都市化されると、本土のように人間交流、感情交流がなくなり、或る日気付いた時には、全く「地域社会での生活」「隣人の生活」「友人との生活」というものがなくなっている、自分こそよければよいという自己本位の考え方が、はびこっているのでは

「隣がどうしているのか」ということは、全く話されることがなく、周囲で話されることも、ごくありふれた日常会話になっていると思います。

最近、本土に於ける例をあげてみると、「車内での老人への暴力」「ピアノがうるさい」といって子供を殺した「にき」といって、隣の犬や猫を殺した」といって、その他にも、ぞっとするような話をたくさん耳にします。どれをとっても、人間性を失くし、ただ本能のおもむくままに悪への行動をとっています。それだけ、世の中が

「心の浄化」だ、と思います。私は生徒の立場からこの問題について考えてみたいと思います。

吸うことにかぎりませんが、これはやはり、親の躾の不徹底なことからだと思います。「真の心」を家庭でも少し、躾にうさく正し

てしまえばそれまでですが、しかし、その非行も、年々年齢が下つていっています。四、五年前まで、小学生がタバコを吸うというのは、考えられませんでした。最近では、小学生でも吸ったことがある、吸っている子供達がいるそうです。

私はそれを聞いて強いショックを受けました。まだ小学生だということにたばこを吸うなんて、悪にいつの認識がうすれていることだろうと思います。悪についての認識、小学生にしたら中学生と同じ動機、心理でそうしているの

ではないでしょうか。タバコを吸うことにかぎりませんが、これはやはり、親の躾の不徹底なことからだと思います。「真の心」を家庭でも少し、躾にうさく正し

隣人への信頼も生まれ、「環境の浄化」にもつながると思うのです。これから、二十一世紀は、老人の人口の増加により高齢化社会になります。その社会をになつていくのは私達であり、また下の世代の子供達なのです。その子供達に他人を思いやるあたたかな「心」が必要になってくるのです。社会環境や、人々の「心」を浄化するベ

「心の浄化」と「環境の浄化」によって生まれる大きな「心」をとりもどす必要があるのではないのでしょうか。

9月1日からシートベルト着用が義務付けられます

中国視察研修報告(七)

琉球人墓、琉球館跡を見る

上海、福州、広州

上海

上海市、人口一九二万人(世界第一位の人口)。

上海は、長江と黄浦江が合流して海にそそぐ地点に位置し、古くから中国の重要な貿易港として栄えてきた国際都市である。一八四〇年のアヘン戦争以降、植民地的開港を余儀なくされ、約一世紀にわたって、黄浦江岸に「租界」が設けられた。

福州

場、幼稚園、家庭などを見て巡る。さらに上海工業展覽館、虹工公園(魯迅の記念館、墓、座像がある)、王仙寺を視察。夕食後、世界的に名高い「上海曲芸」を観賞、感嘆する。

福州

17日(金) 6時ホテル発、上海空港へ、10時30分、古るぼけたプロペラ機(四発)で福州空港へ12時20分到着。福州市、人口一六六万人。福州市の濃霧のため約三時間、日程が狂う。福州市は、昔から榕樹(ガジュ



倉山にある「琉球人の墓」を参拝する平安町長(前列中央)＝14世紀～16世紀に展開された琉球の中国交易を物語るもの

マル)が多いことから「榕城」と呼ばれたらしい。福州は、古くから海港市であるが、台湾問題があつたために開放が遅れたとの事である。道路工事は、いたる所でよく見かけるが、人力に頼るのみで、昔ながらのスコップ、ツルハシ、モッコ姿である。機械化する

と失業者が増えるとの事で近代化を進めるには慎重だという。

鼓山は、市の東郊車で30分のところであるが、その途中の参道から眺める閩江の流れ、景観は仲々のものである。鼓山のなかには、湧泉寺があつて堂々たる寺である。その入口には、「空海入唐の地」という碑がある。この地は、唐の時代に「空海」が遣唐使船に乗って流れついた所で日本とは縁が深いらしい。

鼓山を降りて、自由市場のある「5・1広場」を散策して、ホテルへ。

18日(土) 9時ホテル発、「琉球人の墓」を参拝。十四世紀～十六世紀にかけて展開された琉球の対外交易は、東シナ海を西進して中国へ、北上して日本、朝鮮へ、そして南下して東南アジアの国々へと実に壮大な交易ルートが展開されたといわれている。

各船は、東シナ海を越えて閩江の河口から更に川をさかのぼって福州に達する。ここで、福州に設置された琉球担当の機関、市船司の検閲、査証を受け、一行は柔遠駅(琉球館)に旅装を解いた、と「琉球の時代(高良倉吉著)」のなかに記されている。

私たちは、倉山にある「琉球人の墓」を参拝、焼香して、近くに



自由市場のある「5・1広場」附近＝福州市

昔の宮中料理の一つで、同市では一級のレストランである。コックさんは、中国でもNO.2の腕前だという。カーター大統領の北京訪問の際には、北京まで行って腕を振るつたとの事である。

ところで、宴会中に電灯は消え、ローソクをつけた電灯がついたりである。さすがに美味でみごとな料理に、舌鼓を打ちながら和やかに懇談の宴は続いた。また、沖繩の方言と同意語の言葉が多いことには感激。例えば、チンクワ、ナンクワ、ウンチエ、ナグワ、マヤ(猫)、アンマ(母)等々。

このように、沖繩の方言が飛び出し、非常に親近感を覚えたものである。沖繩の生活文化の中に福州の文化が沢山溶け込んでいるような気がした。大変良い雰囲気の中で懇談の宴も終わった。

19日(日) 7時30分ホテル発。空港へ9時40分中国民航機にて福州空港を立ち、広州市へ10時50分広州市到着。広州市、人口三六〇万人。

広州は、華南における重要な工業の基地である。広州市は、珠江の湾曲部に沿うような形で拡がっている、街全体に亜熱帯植物がうっそうと繁り、街路樹(ユウカリ、ソウシジュ)が並ぶ、近代的感じのする町である。地方においては、農産物や魚介類が豊富だといふが、時間がなくて足を運ぶことは出来なかった。広州へ香港間は二四〇キロの距離にあつて交流も盛んで広州経済を潤しているようである。

私たちが泊ったホテルは、香港資本との合併によるものらしく、先進諸国の一流にも劣らぬ立派なホテルであった。

昼食後、光孝寺、市内視察へ。市内の建物は、四、五階にして立派な建物が目立つ。主要交差路に陸橋が見られたのもこの広州だけであつた。北京では、全く見られなかったスカートの女性も多くおしゃべりしている女性も見られた。ガイドの話によると、地域性の異として、北京の人民は、政治に関心が強く、広州の人民は経済に関心が強いということである。従つて、香港の影響を強く受けているのであろう。

「食べる所は広州、遊ぶ所は杭州」生れる所は蘇州、死ぬ所は柳州」という諺があるそうだが、確かに食べ物には美味しうと思った。

18時、最後の晩餐は市内で名の通つたレストランにて子豚の丸焼きをメインとする広州料理を食べながら十一日間に亘る行程を親切に案内していただいた馬尚英氏に対する謝礼と全員の無事を祝つて乾杯をささげ、名残り惜しくも晩餐会を閉じる。

20日(月) 8時ホテル発。広州空港へ9時35分中国民航機にて香港へ。10時10分香港着、13時15分日航機にて香港発。那覇へ16時30分那覇空港到着。全日程終了、解散。

むすび

広い中国大陸には、奥深い歴史が秘められている。だが、波乱万丈、栄枯盛衰の歴史を経て、漸く平和を保った現在「四つの近代化」や「人口抑制策の一人っ子問題」等の大きな課題を抱え、これからどのような道を歩むだろうか、世界の関心事だと言われている。

十億余の国民に「平和で文化的な生活」を保障することは、決して容易ではないと思うが、国民が一丸となつて、新中国の建設のために意欲が漲っているようにも感じられた。また、生活水準(衣・食・住)は決して豊かとは思えないが、歴史の風雪に耐えて来た中国人民は、国の将来に希望を抱き「信義誠実」に暮しているようにも思えた(西原町長「平安恒政執筆」。

おわり

13区が初優勝

区対抗ソフト

町体協(平安恒政会長)主催の第二回区対抗ソフトボール大会が、七月二十八日午前九時から西原中グラウンドで開かれた。大会には、八チームが参加、トーナメント戦で熱戦が展開された。決勝戦で十三区が十八区を下し初優勝に輝いた。

なお結果は次の通り。

準決勝

18区 10-6 14区

13区 6-3 8区

決勝

18区 5-1 0-6 1-0 13区 3-0 0-9 0-1 1x-14

西原町民憲章

わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう
わたしたちは、つねに学び、文化の高いまちをつくりましょう
わたしたちは、だれにも親切にし、互いに助け合ひましょう
わたしたちは、勤労感謝の心を養い、物を大切にしましょう
わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう
わたしたちは、時間を守り、すすんであいさつをしましょう

西原、県下初の九州制覇

九州中学校バレー

西原中学校は、八月十日、(熊本県)を鍛本(全日本強化選手)らの活躍とチーム全バレーボール大会で出水南中



九州大会で初優勝した西原中学校のバレーボール部男子チームのメンバー、元田功監督(後列右)、仲真良英校長(後列左)＝優勝旗を手にしているのは鍛本選手

り2-1で下し県下初の九州制覇を果たした。

同選手団の一行は、十三日にさつそく、町役場を訪れ、町議会議員や町職員に優勝の

西原中が全国初制覇

西原中学校は、八月十一日道なきなた錬成大会で演技の

東京で行われた全日本少年武部で優勝、準優勝に輝き、初



全国初制覇の西原中なぎなた部＝前列左から崎原勤子、慶田順子、仲原麗子、當間明日香、後列左から宮平享子、与那城いづみ、真栄城綾子、屋比久夏子の各選手

勝利を収めた。出迎えた平安町

からは「待ちに待った悲願の

九州制覇ができたのは、皆さ

んの日頃の練習の賜と思ひ、

喜んでゐる。全国大会でも実

力を十二分に発揮し健闘して

下さい」と激励した。

また、十四日午後には、全

国優勝の同校なぎなた部と

もに町内一円を凱旋パレード

した。さらに同校体育館で優

勝祝賀会も催されPTA関係

者から祝福を受けた。

なお結果は次の通り。

▼準決勝

西原2 15-11 0 老司

15-11 (福岡)

▼決勝

西原2 12-15 1 出水南

15-9 1 (熊本)

全日本なぎなた錬成大会

の全国制覇という大快挙を果

たした。また、個人試合でも

準優勝、三位の成績を収めた。

なお、結果は次の通り。

▼演技の部

①宮平享子、真栄城綾子、崎

原勤子、屋比久夏子、②与那

城いづみ、當間明日香、仲真

麗子、慶田順子

▼個人試合

①宮平享子・屋比久夏子②當

間明日香・真栄城綾子③仲真

麗子・慶田順子・山城いづ

み・与那城いづみ

西原、十文字(秋田)に負ける

8強入りならず

全日本バレー 中学大会

第十五回全日本バレーボール 二回戦で光丘(神奈川)をル中学選手権大会が、八月十

(秋田)に2-0で破れベスト8入りはできなかった。なお、結果は次の通り。

西原2 17-15 0 光丘

▼2回戦

西原2 15-14 0 西原

▼3回戦

西原2 15-11 0 西原

▼4回戦

西原2 15-11 0 西原

▼5回戦

西原2 15-11 0 西原

▼6回戦

西原2 15-11 0 西原

▼7回戦

西原2 15-11 0 西原

▼8回戦

西原2 15-11 0 西原

▼9回戦

西原2 15-11 0 西原

▼10回戦

西原2 15-11 0 西原

▼11回戦

西原2 15-11 0 西原

▼12回戦

西原2 15-11 0 西原

▼13回戦

西原2 15-11 0 西原

▼14回戦

西原2 15-11 0 西原

▼15回戦

西原2 15-11 0 西原

▼16回戦

西原2 15-11 0 西原

▼17回戦

西原2 15-11 0 西原

西原東スポ少九州大会へ

九州ブロックスポーツ少年団バレーボール大会派遣の西原東スポ少少年団(女子)が、七月三十一日、町役場を



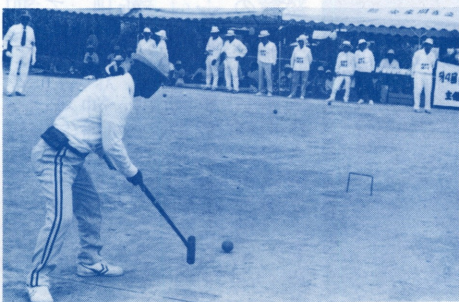
表敬訪問して小川助役から激励された。九州大会では、ベ

スト8入りの活躍をした。

男子、10区が優勝

区対抗バレー

町体協(平安恒政会長)主催の区対抗バレーボール大会が、七月三十一日、西原中、西原東小の両体育館で開かれた。大会には、男子八チーム、女子七チームが参加、に



10区Aが初優勝

西老連ゲートボール

町老人クラブ連合会(呉屋

幸夫会長)主催の第四回ゲ

ートボール大会が、七月二十

一日午前八時半から兼久ゲ

ートボール場で開かれた。写

真。

会場には、呉屋会長はじめ各

区の老人クラブ会員など約百

五十人が参加、にぎわった。

試合には、十九チームが出

場、予選リーグ、決勝トーナ

メント戦で熱戦が展開、十区

Aが初優勝に輝いた。

なお、結果は次の通り。

▼決勝戦

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

10区Aが初優勝

西老連ゲートボール

町老人クラブ連合会(呉屋

幸夫会長)主催の第四回ゲ

ートボール大会が、七月二十

一日午前八時半から兼久ゲ

ートボール場で開かれた。写

真。

会場には、呉屋会長はじめ各

区の老人クラブ会員など約百

五十人が参加、にぎわった。

試合には、十九チームが出

場、予選リーグ、決勝トーナ

メント戦で熱戦が展開、十区

Aが初優勝に輝いた。

なお、結果は次の通り。

▼決勝戦

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

10区Aが初優勝

西老連ゲートボール

町老人クラブ連合会(呉屋

幸夫会長)主催の第四回ゲ

ートボール大会が、七月二十

一日午前八時半から兼久ゲ

ートボール場で開かれた。写

真。

会場には、呉屋会長はじめ各

区の老人クラブ会員など約百

五十人が参加、にぎわった。

試合には、十九チームが出

場、予選リーグ、決勝トーナ

メント戦で熱戦が展開、十区

Aが初優勝に輝いた。

なお、結果は次の通り。

▼決勝戦

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

10区Aが初優勝

西老連ゲートボール

町老人クラブ連合会(呉屋

幸夫会長)主催の第四回ゲ

ートボール大会が、七月二十

一日午前八時半から兼久ゲ

ートボール場で開かれた。写

真。

会場には、呉屋会長はじめ各

区の老人クラブ会員など約百

五十人が参加、にぎわった。

試合には、十九チームが出

場、予選リーグ、決勝トーナ

メント戦で熱戦が展開、十区

Aが初優勝に輝いた。

なお、結果は次の通り。

▼決勝戦

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

10区Aが初優勝

西老連ゲートボール

町老人クラブ連合会(呉屋

幸夫会長)主催の第四回ゲ

ートボール大会が、七月二十

一日午前八時半から兼久ゲ

ートボール場で開かれた。写

真。

会場には、呉屋会長はじめ各

区の老人クラブ会員など約百

五十人が参加、にぎわった。

試合には、十九チームが出

場、予選リーグ、決勝トーナ

メント戦で熱戦が展開、十区

Aが初優勝に輝いた。

なお、結果は次の通り。

▼決勝戦

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

10区Aが初優勝

西老連ゲートボール

町老人クラブ連合会(呉屋

幸夫会長)主催の第四回ゲ

ートボール大会が、七月二十

一日午前八時半から兼久ゲ

ートボール場で開かれた。写

真。

会場には、呉屋会長はじめ各

区の老人クラブ会員など約百

五十人が参加、にぎわった。

試合には、十九チームが出

場、予選リーグ、決勝トーナ

メント戦で熱戦が展開、十区

Aが初優勝に輝いた。

なお、結果は次の通り。

▼決勝戦

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

▼三位五区

10区A 10-8 12区

10区Aが初優勝

西老連ゲートボール

町老人クラブ連合会(呉屋

幸夫会長)主催の第四回ゲ

空缶公害を一掃しよう

空缶回収作業を行う

町では、空缶公害を一掃しようと、八月七日午後一時から、きれいなまちづくりをしよう、県道三八号線沿の「空缶回収作業」を行った。回収作業に先立ち、町役場片倉前であいさつに立つた平安町長は「最近、空缶を道路に投げ捨てる人が多くなり、マナーの向上を、目指して町民一人ひとりが道路に空缶を投げ捨てない運



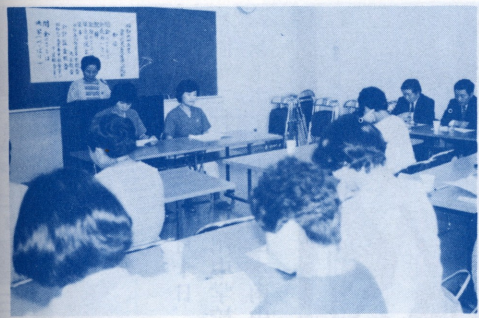
道路に投げ捨てられた空缶を拾う老人クラブ会員＝

8月7日、小波津入口。回収作業に先立ち、町役場片倉前であいさつに立つた平安町長は「最近、空缶を道路に投げ捨てる人が多くなり、マナーの向上を、目指して町民一人ひとりが道路に空缶を投げ捨てない運

非行少年の更生を目指す

町更生保護婦人会総会

町更生保護婦人会（玉城俊子会長）の昭和六十年年度総会は、八月十日午後一時から町社会福祉センター研修室で開かれた。会場には、玉城会長はじめ会員、来賓など三十人余が出席、五十九年度事業、決算の承認のほか六十年年度事業計画、予算を決めた。



席上あいさつをする玉城会長

議事審議に先立ち、玉城会長は「会員が協力し合って町内の非行少年の更生のために頑張っていきたい」とあいさつした。また、奥村那覇警察所長、

動をひろげるために今日、老人クラブ、婦人会の協力を頂き、町職員も一体となって空缶回収を行うことになり炎天下、ご苦労ではありますが、頑張ってください」と激励した。

身障者、母子、父子共にビーチへ

合同ピクニック250人参加

町社会福祉協議会（宮平吉太郎会長）主催の第二回町心



身障者（者）、母子、父子世帯合同激励ピクニックが、八月六日、宜野座村の漢那ビーチで行われた。写真。その日、関係者約二百五十人が参加。午前八時にバスに便乗して本町を出発、参加者は、十時からビーチで水泳、輪投げ、昼食（バーベキュー）、宝さがしゲーム、団体レク、バレーボール、スイカ割り、のど自慢大会などに思い思いに楽し

山本県更生保護婦人会長、平安町長、宮平町社会福祉協議会から激励のあいさつがあった。その中で平安町長は「更生保護の事業は、ボランティア精神がなければできない大変重要な仕事である。根気と熱意がある、と思いますが、明るい町づくりのために皆さんの今後なお一層のご尽力をお願いしたい」と激励。そのほか、親泊町議会議長、稲福教育長も来賓として出席した。

なお、新年度では、ミニ集会（八月、十一月）、施設慰問（十月）、視察研修（三月）のほか会員募集にも力を入れていくことにしている。

巡回行政相談所が

10月16日に開設

「行政相談」は役所の仕事に関する苦情や要望・意見等をお受けしてその解決を促進するとともに、皆さんの声を行政に役立てるものです。総務庁では、十月十三日（日）～十九日（土）を秋の行政相談週間と定めています。本町では、十月十六日（水）午前十時～午後四時、町役場二階会議室で巡回行政相談所が開かれますので、どうぞ、お気軽に御相談ください（秘密厳守、無料）。

めには、保護者を対象として早期から就学相談を行うことが必要であるので、本事業を実施し、もって心身障害児に係る適正就学の徹底を図る。

2 主催 沖縄県教育委員会

3 対象 就学前幼児の保護者

4 就学相談の実施 教育、医療等の専門家チームを編成し、個別に心身障害児の保護者からの相談に応じますと違法行為となり、原状回復を命じられたり、懲役や罰金の刑罰を科されることがありますので、農地を転用するときは予め、町農業委員会に必ず相談して下さい。

幼児教育教室 終わる

県教育委員会主催の幼児教育巡回指導移動教室が、七月三十一日午後一時半から町社

農地の無断転用は違法行為

相談は町農業委員会へ

農地は農業の基礎であり、国民食糧の生産に必要な大切な資源です。このため、農地を宅地、墓地などに転用し、農業以

会福祉センターで開かれた。会場には、三歳児を持つお母さんなど約二十人が出席、金城穀コザ保健所長による講演「子どもの健康管理」を熱心に聴いていた。



お母さんの一日学校 幼児教育巡回指導移動教室

沖銀、町に草刈り機贈る

沖縄銀行は、クリーンバンク事業の一環として七月二十日、町心豊かなふるさとづくり推進協議会（平安恒政会長）に草刈り機五台を寄贈した。贈呈式には、赤嶺同行営業渉外部長らが町役場を訪れ、平安町長に草刈り機を手渡した。平安町長は「地域の共同作業に貸し出すなど有効に利用して環境美化に役立てていきたい」とお礼を述べた。

